なかしべつ町 社協だより

『社協だより』は
共同募金の
一部助成を受けて
発行しています。

令和元年 秋号

vol.79

令和元年10月発行

編集発行／社会福祉法人 中標津町社会福祉協議会
〒086-1110 標津郡中標津町西10条南9丁目1番地4
中標津町総合福祉センター（プラット）
電話0153-79-1231 FAX0153-79-1233
Facebook はじめました
http//:www.plat.or.jp

水無月ビールパーティー2019の益金を乾実行委員長より今年度も寄付していただきました。ありがとうございました。

中標津町老人クラブ連合会パークゴルフ大会が開催されました。

明治大学落語研究会の学生による寄席が開催されました。

成年後見支援センター運営協議会が開催され、市民後見人候補者登録等について議論を交わしました。

中標津町殉公者追悼式・遺族会総会が開催されました。

中標津町共同募金委員会が「第14回まちなか賑わい秋の陣」にて興行募金活動を行いました。

社協って？

社会福祉協議会の略称です。公共性を持った**社会福祉団体**です。
誰もが安心して暮らすことのできる地域福祉の実現を目指しております。

じぶんの町を良くするしくみ。

赤い羽根共同募金

赤い羽根共同募金運動が10月1日から始まります！

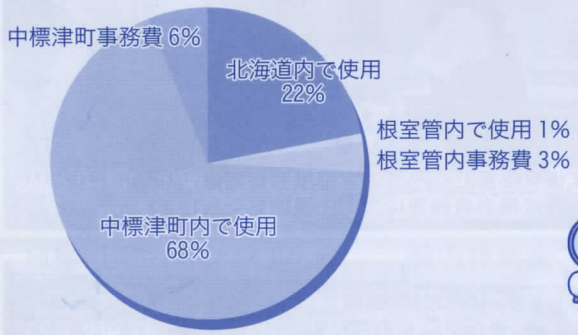
赤い羽根共同募金運動が10月1日から始まります！

共同募金の募金活動は、毎年１回、厚生労働大臣が定める期間に全国一斉に展開されますが、寄付金の受入れ及び助成は、地域福祉の推進を図ることを目的に、各都道府県を単位として行うことが「社会福祉法」によって義務付けられています。お寄せいただきました寄付金は、中標津町内および北海道内の福祉活動にすべて使われます。ただし、国内で大規模災害が発生した場合に限り、被災者支援活動を展開するための資金として、他の都府県に寄付金を拠出することができることになっています。

赤い羽根共同募金のつかいみち

赤い羽根共同募金のつかいみちとしては、子どもたち、高齢者、障がいのある方などを支援する様々な福祉活動や地域福祉活動等に役立てられ、令和元年度には、以下のとおり活用されます。

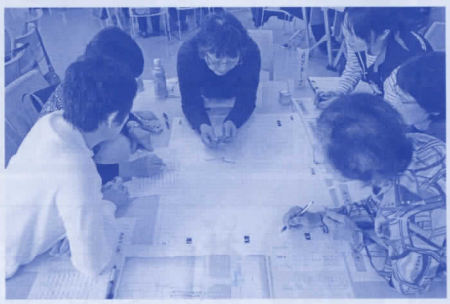
令和元年度 募金助成計画内訳



- ■北海道内の事業に使用される金額（1,101,000円）
- ■根室管内の事業に使用される金額（65,000円）
- ■根室管内の共同募金事業推進のための事務費（95,000円）
- ■中標津町内の事業や福祉活動団体の助成金として使用される金額（3,323,000円）
- ■中標津町内の共同募金事業推進のための事務費（427,000円）

助成事業一例

- **中標津町社会福祉大会～ふれあいまつり～／**
  子どもから大人まで楽しみながら福祉にふれあえるおまつりを開催
- **地域福祉講演会／**一般町民向けに地域福祉に関する講演会を開催
- **家族のための在宅介護講座／**
  安心安全な介護方法を学び在宅での介護生活に役立てている
- **サロン活動支援事業／**
  町内で展開されているふれあいいきいきサロンへ活動費助成
- **ボランティア活動拠点整備／**
  ボランティアが自由に使えるスペースづくり、印刷機の設置



・**ちょっと体験ボランティア講座**／生徒・学生にボランティアの気持ちを育んでいただく講座
・**ボランティア交流会**／ボランティア活動者同士の横のつながりづくりと研修会
・**社会福祉活動助成事業**／高齢者や障がいのある方のために福祉活動を行っている団体等への助成

今年の目標額は5,011,000円です！

中標津町の令和元年度目標額は5,011,000円で、令和元年度にお寄せいただいた募金は令和２年度の福祉活動に活用されます。皆様の温かいご協力をお願いいたします。

毎年10月1日は啓発活動を行います！

赤い羽根共同募金運動期間は10月１日から12月31日までの３ヶ月間で、北海道から沖縄まで全国一斉に行われます。（一部、期間を延長して実施される地域もあります）
中標津町共同募金委員会では、今年もあるる様、東武サウスヒルズ様、長崎屋様の３店舗のご協力の元、街頭啓発活動を実施しました。
また、ＡＮＡ様のご協力により「赤い羽根空の第一便」として、赤い羽根と厚生労働大臣、中央共同募金会長のメッセージが、客室乗務員より中標津町長、中標津町共同募金委員会会長へ手渡されました。

第63回なかしべつ夏祭り結果報告　≪募金額合計307,886円≫

今年度も興行募金活動として、第63回なかしべつ夏祭りに出店し、募金活動と飲食物の販売を行いました。
募金活動では日本ハムファイターズや初音ミクなどのグッズを寄附して下さった方にプレゼントし、募金額は270,918円となりました。また飲食物の販売ではビールや日本酒、ラムネ等を販売し、益金36,968円は全て募金とさせていただきました。ご協力下さいました皆様、本当にありがとうございました。

第14回まちなか賑わい秋の陣結果報告　≪募金額合計17,231円≫

９月８日、まちなか賑わい秋の陣（タワラマップ川清流物語２０１９）に参加し、興行募金活動を行いました。
中標津町オリジナルバッジ30個（15,000円）、一般募金2,231円の募金をいただきました。ご協力くださいました皆様、本当にありがとうございました。

中標津町社会福祉協議会

※令和元年7月18日評議員の一部改選がありました。

評議員

小嶋美智子
青山勇
今井文夫
合田京子
青山麗子
井口五子
下村陽一
小貫正勝
伊藤哲雄
須郷洋機
長谷川希美
浜尾勇貴
松崎正幸
小野寺学(新)
館下裕典(新)

令和元年度 中標津町社会福祉協議会 会長顕彰受賞者決定

【福祉関係団体役員功労表彰】

いずみクラブ
渋谷利行 様
新田ヨシ子 様
高橋房子 様

中標津つくしの会
元木好子 様

中標津町老人クラブ連合会
連田弘 様

【感謝状 労力的援助】

中標津ニコニコマジッククラブ様

家族のための在宅介護講座ご案内

介護を受ける方と行う方が互いに無理のない介護方法について学び、高齢者と家族が住み慣れた地域で永く暮らしていくための方法を身につけることを目的とした講座を開催しております。

第1回目は令和元年9月27日(金)に中標津町保健センター 歯科衛生士 表 美香氏、同じく中標津町保健センター 栄養士 山内 佳織氏から「高齢者が食べやすい食事の作り方」について学びました。

第2回目は令和元年10月31日(木)、総合福祉センタープラットにて特別養護老人ホーム中標津りんどう園 介護主任 釜 大輔氏をお招きし、「寝たきりの方を介護するときのポイント」について実技を通して学びます。

第3回目は令和元年11月26日(火)、総合福祉センタープラットにて合同会社萩 グループホーム萩の里 代表 五十嵐 強氏から「認知症の方への接し方と言葉がけ」について学びます。その後、中標津町地域包括支援センター、中標津町介護者の会「ぬくもり」の方々に加わっていただき、「様々な視点からの在宅介護生活」をテーマに座談会を開催します。

第2回目の申し込み締め切りは令和元年10月17日(木)、第3回目の申し込み締め切りは令和元年11月12日(火)となっております。ぜひお気軽にご参加ください。

申込先
中標津町社会福祉協議会 福祉事業係
(電話:0153―79―1231)

ボラセン情報

中標津町社協ボランティアセンター
からのお知らせ

令和元年度 中標津町社協ボランティア研修交流会を開催しました。

令和元年９月１日(日)中標津町総合福祉センタープラットにて中標津町社協ボランティアセンターに登録している個人や団体の方々、中標津町社協ボランティアセンター運営委員の方々を対象にボランティア研修交流会を開催しました。講師には中標津町総務部総務課防災主幹の徳永博之氏をお招きし、避難所の運営を模擬体験するゲーム「ＨＵＧ」の北海道版である「ＤＯはぐ」を実施しました。参加者25名には、災害が起きた時はより助け合いが必要になってくること、災害時の対応方法などを学んでいただくことができ、さらに、ゲームを通じて参加者同士の交流を深めることができました。

令和元年度 中標津町社協福祉レクリエーション講座のご案内

高齢者が楽しみながら行うことができ、介護予防につながる福祉レクリエーションについて学び、ボランティア活動や地域福祉活動のプログラム作りの一助にしていただくとともに、支援を行う方と受ける方の関係づくりのきっかけとしていただくことを目的に福祉レクリエーション講座を開催いたします。皆さんのご参加、お待ちしております。

日　　程　　令和元年10月19日(土)　10:00～14:00
場　　所　　中標津経済センター　コミュニティホール
講　　師　　ケアレクリエーション倶楽部　代表　南部　広司 氏
参 加 費　　無料
申込〆切　　令和元年10月７日（月）
申 込 先　　中標津町社会福祉協議会　福祉事業係（TEL：０１５３－７９－１２３１）

読み聞かせサークルおはなしの木「第43回　道新ボランティア奨励賞」受賞!!

道内各地で活躍するボランティア団体を応援する「第43回道新ボランティア奨励賞」に中標津町の読み聞かせサークルおはなしの木が選ばれました。おめでとうございます！！

ー読み聞かせサークルおはなしの木ー
平成６年10月「絵本の楽しさを伝えたい」と３人の読み手でスタートし、現在は10名で読み聞かせなどの活動を行っています。絵本を通して、本の楽しさを広め、心豊かな子どもたちの育ちを願い、町内の学校や図書館、FMはなどで読み聞かせやおはなし会を実施しています。

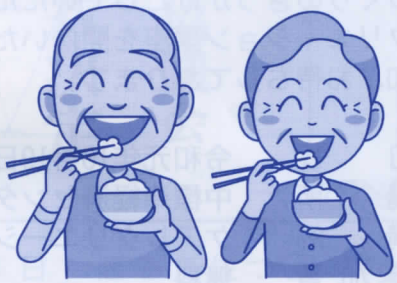
介護ワンポイントアドバイス

～高齢者の方の食事について～

年齢をかさねるにつれて心身の機能低下・能力低下により食事量が少なくなることや食物が上手に食べられなくなるなど、食生活に影響を及ぼすことも多くなります。

食事をする時に、気をつけたいポイント

1. 食材を噛みやすく、飲み込みやすいようにする
2. 栄養バランスに気をつける
3. 自力で食べられるようにサポートする
4. 家族のだれかと一緒に食事を食べる
5. 規則正しく食事をする
6. 水分をしっかり摂る
7. 食べやすい環境にする
8. 食事を見守る



食事のときには正しい姿勢をとるように気をつけましょう。正しい姿勢をとらないまま食事をすると、食べたものが胃ではなく肺のほうに行ってしまう誤嚥を引き起こすおそれがあります。

このように配慮が必要なポイントが多くあり、食事をサポートする方は、大変かと思いますが、一番大切なのは高齢者もその家族も楽しい雰囲気で食卓を囲むことです。

中標津町遺族会賛助会員募集中！

中標津町遺族会では、今年度より新たに賛助会員の募集を始めることが総会にて決議されました。中標津町遺族会は戦没者遺族の生活安定と福祉の向上に寄与することを目的に組織されており、毎年旭川護国神社への参拝や戦争の記憶を後世に伝える広報活動を行っています。賛助会員制度の導入によって、戦没者遺族のみならず広く会の活動が周知されることを期待しております。なお、賛助会費は年間費1,000円となっておりますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

中標津町通所介護予防事業

中標津町通所介護予防事業は、中標津町から委託を受け、中標津町が定める基準により要介護状態になるおそれがあると認められる一般高齢者を対象に、要介護状態等になることを予防し、居宅において自立した生活が営むことができるよう、個々の状態に合わせた支援を行うことを目的として実施しています。

体を動かさずに暮らしていると身体の筋力が低下し、転倒や骨折などの事故をまねきやすく、寝たきりになる可能性が高くなります。要介護状態にならないように、運動や創作活動をプログラムに取り入れ、楽しみながら継続できるよう実施しています。

実施内容

一般高齢者対象「おたっしゃ運動教室」

- 実 施 日　毎週月曜日から木曜日
- 実施時間　10：00～15：00
- 利用期間　通年
- 実施内容　健康チェック、転倒予防運動、創作活動、ゲーム、体力測定など

対象者

中標津町に住んでいる満65歳以上の在宅の方で、次の項目に該当する方

厚生労働省で示している「基本チェックリスト」で該当する一般高齢者（介護保険の認定を受けている方は対象になりません）

石田病院作業療法士による支援指導

運動指導の様子

認知症予防脳トレーニングの様子

問い合わせ先
中標津町役場　中標津町地域包括支援センター（73-3111）

あたたかい真心をありがとうございます

令和元年8月31日分まで掲載

香典返しにかえて

木村タミ子 様　渡辺正敏 様　森田克彦 様　久保とみ子 様
輪嶋ナツヱ 様　目黒治郎 様　名越仁 様　長谷川悦子 様
田代富子 様　橋場久美子 様　三宅幸雄 様　南和仁 様
丸田智子 様　澤田節男 様　大友よし子 様　佐川典子 様
飯島哲夫 様　伊藤トリノ 様　房川ヒデ子 様　須田正人 様
鈴木和子 様　袈田千恵子 様　大内多美子 様　鈴木智枝 様
青木宗治 様　吉田敬子 様　小山隆一 様　水本康子 様
松木由理子 様　北村久美子 様　森宅代 様　国井宏明 様
石井弘幸 様　西脇集 様　高橋俊雄 様　木川輝美 様
角田川一善 様　村山恵美子 様　中屋敷裕一 様　太田照子 様
小田嶋勇二 様　高橋正彦 様　山本正利 様　沖津哲郎 様
森本崇起 様

篤志寄付

野毛徳利 様

収集ボランティアにご協力感謝いたします

リングプル・使用済み切手・書き損じハガキ・テレフォンカード・ベルマーク

任真紀 様　加藤富子 様　紺野貞文 様　今泉千賀子 様
矢萩義江 様　石井晶恵 様　津金祇江 様　中嶋キミ子 様
子玉芳子 様　石川綾子 様　松永一 様　村上恵子 様
館山度子 様　松尾薫 様　竹村正子 様　島部政敏 様
志賀正男 様　須田フサ子 様　大山央子 様　石井晶恵 様
渡辺けい子 様　澤向美智子 様　瀧場淑子 様　木村友理子 様
むつみ老人クラブ 様　標ヶ丘町内会 様　中標津消防団第１分団 様
南町新生クラブ 様　中標津訪問看護ステーション 様　中標津眼科クリニック 様
南泉町内会 様　セブンイレブン中標津桜ヶ丘店 様　公明党中標津支部 様
白樺町内会寿クラブ 様　横内林業㈱ 様　中標津脳神経外科 様
㈱三和設備工業 様　旭第２ふれあいサロン 様　中標津愛光幼稚園 様

★お知らせ★

中標津町社会福祉協議会では年４回（４月・７月・10月・１月）社協だよりを発行しています。ホームページは下記ＵＲＬまでアクセスしてどうぞご覧下さい。

http://www.plat.or.jp

今号の一枚

６月12日（水）南町新生クラブの方々がボランティアで総合福祉センター前の花壇の整備をして下さいました。